

No.3 ぶら〜り専務の会社訪問



愛知県刈谷市に本社がある日東高圧(株)(代表取締役鈴木良和)を8月24日に訪れました。鈴木社長は当協会の副会長であり、一般高圧ガス技術委員会委員長も兼任しています。委員会では一般高圧ガス容器再検査設備基準などの冊子製作や講習会の講師をしています。当日は大府市にある(株)テンズに於いてLPガス用FRP(GTK20-II用)再検査基準マニュアル改訂WG会議があり、当協会技術委員に同行しました。

日東高圧(株)は昭和44年11月に創立。事業内容は高圧ガス容器再検査、容器関連機器メンテナンス、ガス供給システムの製作、各種機器販売、容器管理など。工場は刈谷工場と大府工場にあります。

平成12年8月大府市に(株)テンズを設立し、在宅医療用液体酸素気化式供給装置「ヘリオス」「コンパニオン」をメインに高圧ガス容器の再検査と整備も行っています。



下の写真は代表取締役 鈴木良和



鈴木社長は仕事や当会の活動に熱心に取り組みながら、趣味のゴルフやギターなども楽しまれており多才な面をお持ちです。今後とも活躍下さい。

刈谷市は愛知県西三河地方にあり、人口約15万人の鎌倉街道の碑や旧東海道の面影が残る街並みと共に、トヨタグループなど日本を代表する自動車関連企業が多い活気ある城下町です。

お祭りは愛知県指定無形民俗文化財の刈谷万燈祭や、大名行列など賑やかに催されています。家族で四季の花が楽しめる亀城公園やミササガパークなど公園も数多くあり、国天然記念物のカキツバタ群落があります。また、セラミックの総称「フェライト」の研究で科学の発展に尽くした加藤与五郎の出身地であり、長波通信施設として建設された佐々美送信所の記念館など産業遺産や企業のギャラリーも見どころです。ぜひ、刈谷市をご家族でお楽しみください。